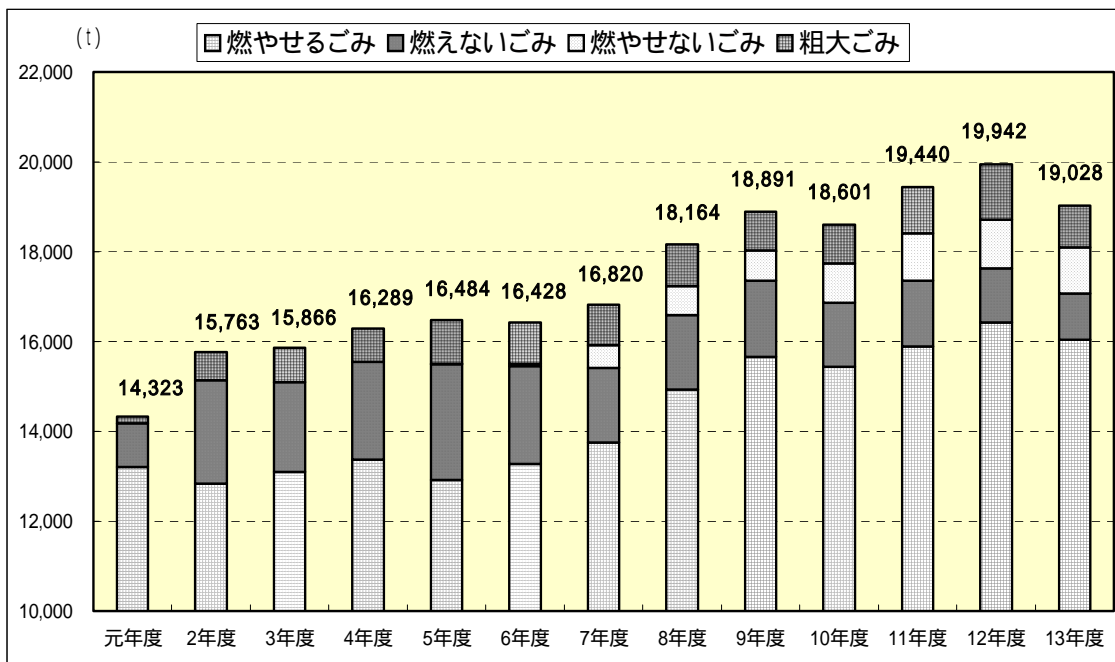


(4) ごみの収集処理量の状況

市内から出される家庭系ごみと事業系ごみの量は、平成元年以降、平成6年度と平成10年度に若干減少したものの年々少しずつ増加して、平成12年度には2万トンになるうとしていました。しかし、平成13年度を「ごみ減量化都市への挑戦元年」と位置付け、不法投棄対策や電動生ごみ処理機モニターなどのさまざまな事業を展開したところ、平成12年度実績に比べて914トンの減量となりました(グラフ1参照)。

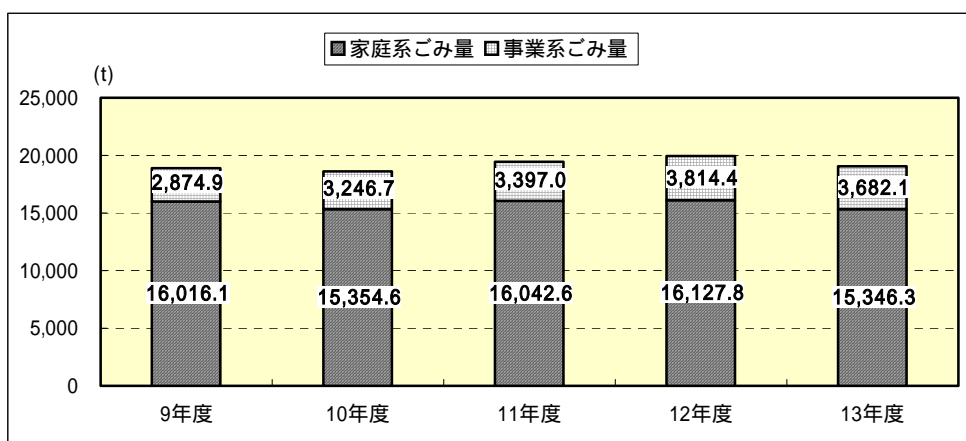
【グラフ1 石狩市のごみ量の推移】



家庭系ごみと事業系ごみに分類しごみの量を検証すると、家庭系ごみについては、事業系ごみ有料化された平成10年度にいったん減量したものの、その後は増加傾向にありました。しかし、平成13年度の家庭系ごみは、平成12年度に比べて782トンの減量となりました。

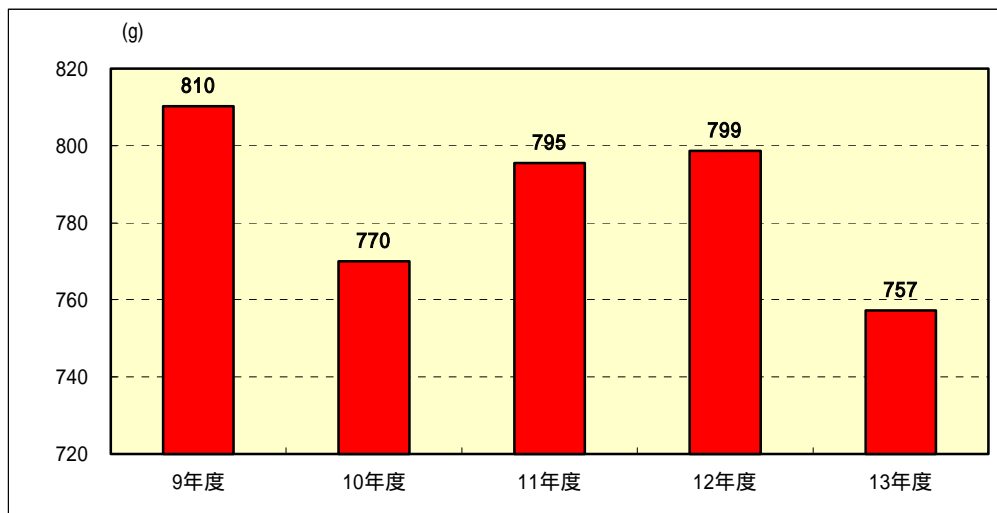
事業系ごみについては、平成12年度までは増加傾向にありましたが、平成13年度は平成12年度に比べて132トンの減量となりました(グラフ2参照)。

【グラフ2 家庭系・事業系別ごみ量の推移】



市民一人当たりの家庭系ごみ排出量は、平成 13 年度で一日あたり 757 グラムとなっており（グラフ 3 参照）、一年間では、276 キログラムとなっています（表 2 参照）。

【グラフ 3 家庭系ごみ排出量（1人あたり1日）】



【表 2 家庭系ごみ排出量と人口（1人あたり1年）】

年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
1人あたり1年 (kg)	296	281	291	292	276
人口	54,155	54,638	55,103	55,323	55,526

平成 13 年度の実績 一人一年あたり 276 キログラムは

- ・新聞紙（朝刊 180 グラムと夕刊 70 グラム、チラシを除く）にすると、約 4 年分に相当します。
- ・お米（10 キログラム入り）にすると、約 28 袋分に相当します。

家庭から出るごみの量は

1日1人あたり

757 グラム

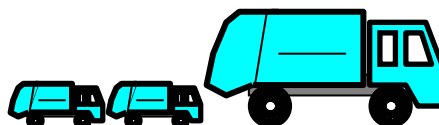


市全体で出るごみの量は

1日あたり

52 トン

2 t 積みごみ収集車
約 30 台分



1年あたり

19,028 トン

普通乗用車（重量 1 t 程度）
約 19,000 台分



（いずれも平成 13 年度実績）